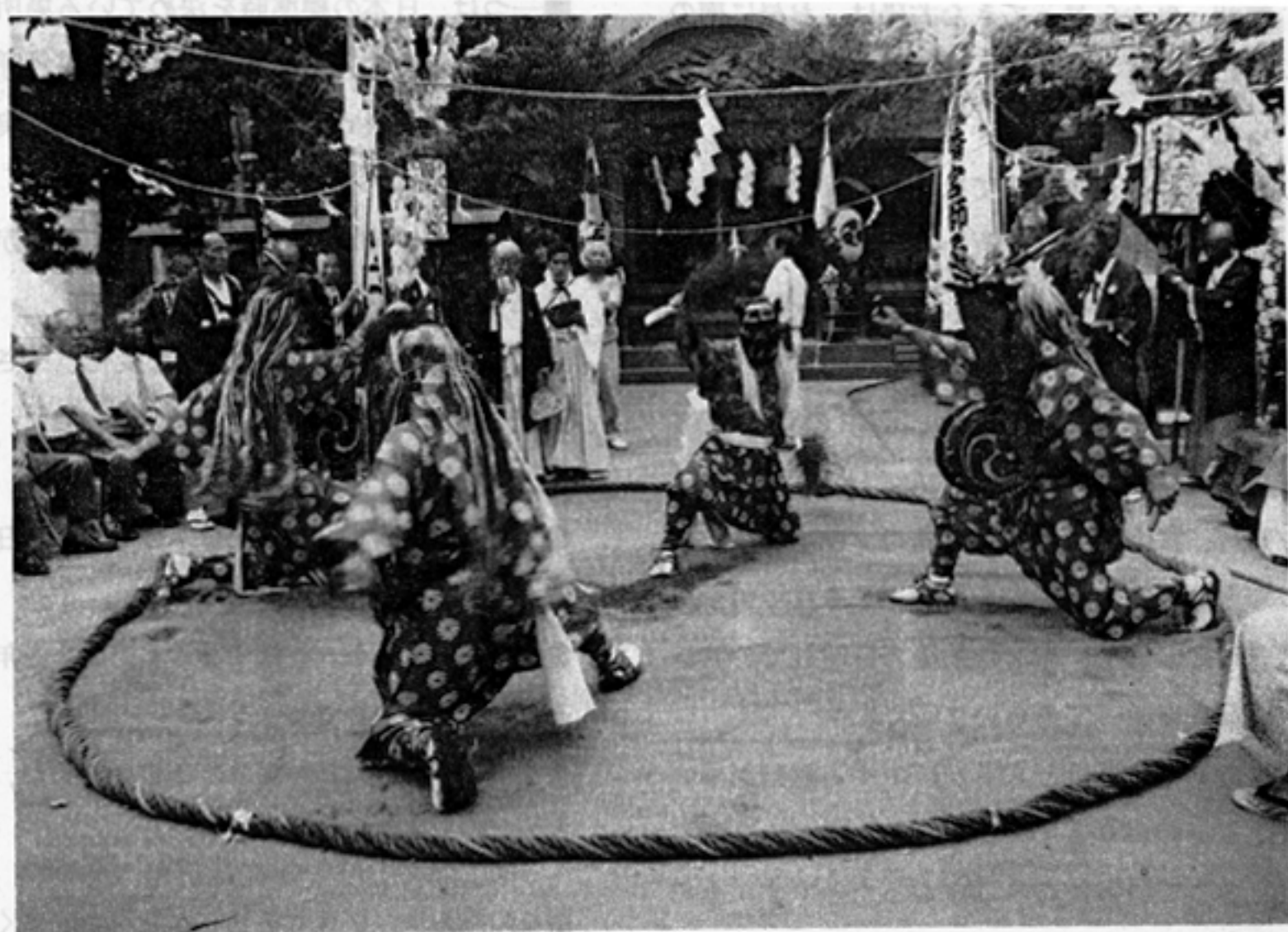




あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

'93 11月号



第4回 平塚市博物館公募写真展 開催

11月9日(火)
～12月12日(日)

■『変わりゆく地域の姿を未来に!』と、平成5年7月1日～9月25日まで公募しました、第4回 平塚市博物館 公募写真展の審査も無事終わり、本誌3ページに掲載の通り優秀賞・入選作品が決定しました。応募総数は、307点にも及びました。そこで、一人でも多くの市民のみなさまに相模川流域各地の生活の様子や自然の姿を公募写真からご覧いただこうと、入賞作品はもとより、全応募作品を展示し、下記の通り秋期特別展『第4

回 平塚市博物館 公募写真展』を開催することになりました。ぜひ、ご覧下さい。

■開催期間 : 11月9日(火)
～12月12日(日)

■会場 : 平塚市博物館 特別展示室

写真: 優秀賞受賞作

【田名の獅子舞】吉崎安太郎

今月のプラネタリウム お昼の太陽はどこにいますか

11月20日から

■朝、東から昇ってきた太陽は、お昼に南の空にやってきます。そして、空高いところから私たちを照らしています。その太陽はいつも同じ位置に来るのではなく、季節によって高さが違います。それから、太陽がちょうどま南に来る時を「南中」と言い、一日のうちで最も高くなります。

■日時計などで調べると、南中の時刻はびたり12時にはなりません。日本の東と西、仙台、富山、明石、鹿児島プラネタリウムの方たちに協力してもらい、10月中旬から下旬にかけて、12時前後の日時計での時刻の写真を撮ってもらいました。

■結果は、東ほど太陽が南中する時刻が早いことがわかります。また、ちょうど12時に南中しているところはなかったのです。その理由は二つあります。

■一つは、日本の標準時を決めている場所と平塚との経度の差、もう一つは均時差と呼ばれる、時刻を決めるのに使う平均太陽と実際の太陽の動きのズレがあります。

これらの原因は全て地球の自転と公転が作り出しています。

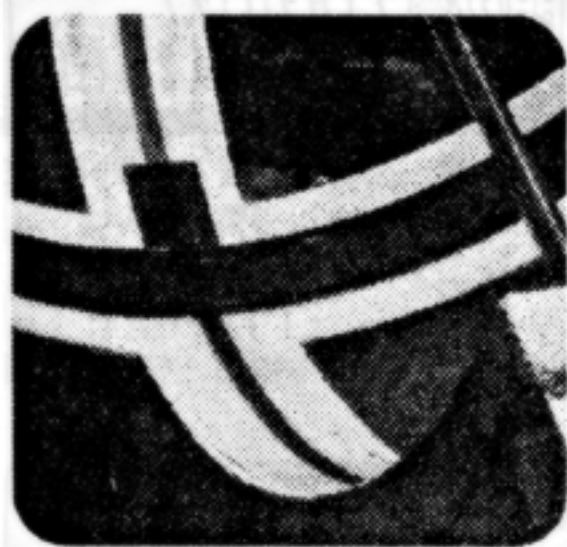
■地球の運動がもたらす大きな変化、小さな変化をお話します。

●太陽が一番高くなる季節は？今年のその日は何月何日でしょう。

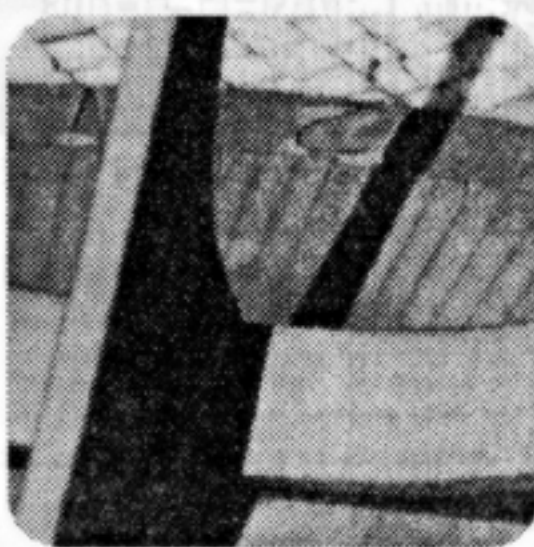
●反対に、太陽が一番低くなる季節は？今年のその日は何月何日でしょう。

●日本の時刻は、日本標準時と言いますが、日本のどこを基準にしているのでしょうか。

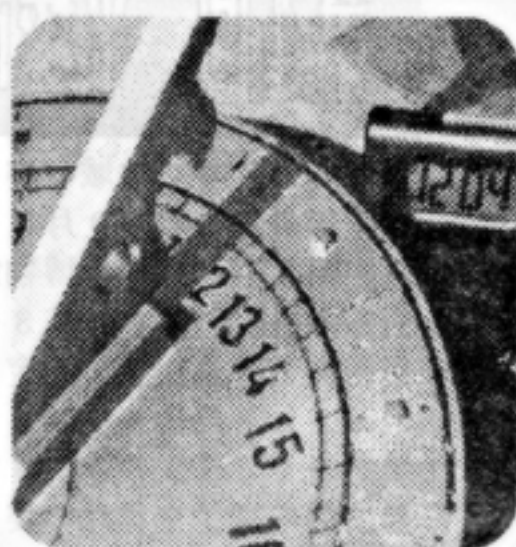
■この答えは、プラネタリウムで見つけてください。



仙台 11時24分



明石 11時47分



鹿児島 12時4分

第4回 平塚市博物館公募写真展

審査結果発表

■博物館では、平成5年7月1日から9月25日まで約2か月にわたって「相模川流域の自然と文化」をテーマに写真の一般公募を行いました。この間300点を越える応募をいただきました。

■去る10月2日に、平塚市写真連盟会長の吉峯達希氏、民俗写真家の須藤功氏、及び博物館長を審査員として審査会を開催した結果、優秀賞10点、入選21点が決定しました。

■優秀賞■

【就航祝い】平塚市須賀平塚漁港 平成4.9.13	武田秀夫
【エサを求めて】茅ヶ崎市寒川浄水池 平成5.5	山口武広
【帆船が甦る(A)】厚木市三川合流地点 平成元.8	飯田一雄
【ニホンキジ闘争】寒川 昭和63.4	増田智生
【田名の獅子舞】相模原市田名 平成5.9.1	吉崎安太郎
【地神講】平塚市真土 平成3.3	山口敏雄
【船出だ】平塚海岸 昭和30頃	道上久男
【はためき】平塚市須賀 昭和60.7.21	升水 滋(故)
【漁を終えて】須賀 昭和31.6.27	宮川忠久
【大山の遠望】平塚市纏 昭和33.6	金子欣司

■入 選■

【馬入の夕ぐれ】茅ヶ崎市馬入川東岸 平成5.8	杉山安雄
【三嶋神社祭礼】平塚市須賀千石河岸 平成5.7.18	武田秀夫
【残り柿】伊勢原市日向 平成5.2	杉内アイ
【お蚕(組3点)】伊勢原市日向 平成5.6.4	杉内アイ
【くもの虫とり】相模川沿岸 平成5.8	山口武広
【家紋風揚げ祭】平塚市横内 平成5.5.4	内田敏彦
【タゲリ】寒川 昭和63.12	増田智生
【カワセミ餌捕】厚木市相模川 平成5.2	増田智生
【春浅き遠藤原】土屋遠藤原 昭和64.3.30	角谷光夫
【港の朝】須賀港 平成4.9.13	富田淳子

【渚】湘南大橋 平成3.1.1	山本 昇
【初狩の田植え】大月市初狩 平成2.5.27	竹内アサ
【揚れ大風】座間市 平成5.5	武富誠一郎
【玉すだれの滝】愛川町中津溪谷 昭和57.8.10	山田 勲
【火渡大護摩供養】愛川町八菅神社 平成4.3.28	山田 勲
【せせらぎ】愛川町半原 平成5.8.21	倉田淑子
【光の川】馬入河口 平成3.1.3	比企明義
【家路へ】須賀 昭和31.6.27	宮川忠久
【平塚東海岸地区の荒地】平塚市高浜台 昭和33	金子欣司
【的祭】相模原市田名 平成2.1.1	大庭正一
【しし舞踊り】相模原市田名高田橋 平成2.1.1	大庭正一

博物館カレンダー

11月の行事予定

5	金	星を見る会（秋の星座と土星）
6	土	土曜観察会（馬入） 天体観察会（月光天文台）
10	水	体験学習「紙すき」
13	土	古文書講読会 漂着物を拾う会
14	日	相模川の生い立ちを探る会 （松田中津川）
20	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 土曜観察会（高麗山）
21	日	古代遺跡を探す会
25	木	裏打ちの会
27	土	古文書講読会

12月の行事予定

4	土	土曜観察会（新聞作り）
10	金	星を見る会（星雲・星団）
11	土	古文書講読会 漂着物を拾う会 天体観察会（流星群観察）
12	日	相模川の生い立ちを探る会 （南足柄内山）
18	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 土曜観察会（新聞作り）
19	日	古代遺跡を探す会 体験学習「おかざり作り」
25	土	古文書講読会 体験学習「家紋凧を作ろう」
26	日	体験学習「家紋凧を作ろう」

■体験学習「家紋凧を作ろう」■

開催日：12月25日（土）凧絵を描く
9：00～12：00

12月26日（日）凧を作る
9：00～13：00

場 所：科学教室

対 象：小学生・中学生

（低・中学年の小学生は親同伴）

材料費：400円（当日持参）

定 員：30名（応募多数の場合抽選）

参 加：往復はがきに住所・氏名・学年・電話番号を書いて「たこ係」まで

締 切：12月10日（金）

■土曜観察会「晩秋の河原」■

開催日：11月6日（土）

時 間：13：50～

参 加：自由 平塚駅北口階段下に集合。

持ち物：筆記用具、B5版紙ばさみ、虫めがね、持っていれば双眼鏡、交通費

備 考：雨天中止

■土曜観察会「カラスのねぐら」■

開催日：11月20日（土）

時 間：15：50頃～18：00頃

参 加：自由 下記交通機関を利用、もしくは現地集合

持ち物：筆記用具、B5版紙ばさみ、虫めがね、持っていれば双眼鏡、交通費

備 考：平塚駅北口バス・ミナ ⑬番線
国府津行き 15：38発
花水下車 15：50頃
雨天中止

■漂着物を拾う会■

開催日：11月13日（土）

12月11日（土）

時 間：9：30～15：00

場 所：平塚海岸

参 加：自由（花水川河口石碑前集合）

備 考：曇・雨天中止

■星を見る会「秋の星座と土星」■

開催日：11月5日（金）

時 間：19：00～20：30

場 所：屋 上（科学教室集合）

参 加：自 由

備 考：曇・雨天中止

■体験学習「おかざり作り」■

開催日：12月19日（日）

時 間：10：00～15：00

場 所：科学教室

定 員：30名（応募多数の場合抽選）

参 加：往復はがきに住所・氏名・電話番号を書いて「お飾り係」まで

締 切：12月10日（金）

『あなたと博物館』 18巻4号 通巻202号 ©3000 発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41 TEL(0463)33-5111 FAX(0463)31-3949